

取付・取扱説明書

品名	リヤバンパー	品番：1103
----	--------	---------

適用車種	スイフトスポーツ	ZC31S
------	----------	-------

このたびは、スクリット商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

本書は、**リヤバンパー**の取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読み頂き、ご理解頂いた上、正しい取り付けを行って下さい。本書に関しまして、ご不明な点等がございましたらお電話等によりご連絡頂きます様お願いいたします。また、この「取付・取扱説明書」は必ずお客様にお渡し下さい。

—ご注意—

本製品のクレーム、返品、交換等は原則としてお受け出来ません。特に塗装後のクレームは受け付けできませんので十分にご注意の上、作業して下さい。また、本製品に関して走行時や取り付け時の事故、ケガへの責任は、当社では一切の責任を負いかねます。

本書の内容をご理解、順守していただき、お守り頂けない場合のクレーム、返品、交換等はお受け出来ませんので、ご了承の程お願いいたします。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車輻に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないで下さい。
- 本取り付けの前に仮取り付けを行い、フィッティングを確認の上、塗装、本取り付け作業を行って下さい。
- お車の走行状態、年数、事故などにより、車輻に歪みのあるお車には取り付け出来ない場合があります。
- 車輻部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品を傷つけたりしない様に取り扱いに注意して作業を行って下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- リヤバンパーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリを拭き取って下さい。
- 車輻ヘリヤバンパーを取り付ける際は、左右1名ずつ2名で作業を行って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着してもはがれる場合があります。
- 両面テープは、低温時には接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行って下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

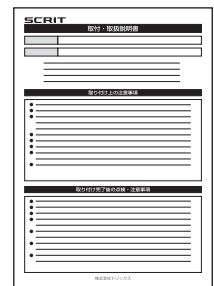
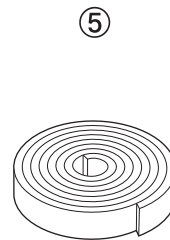
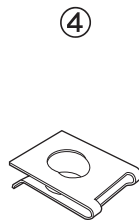
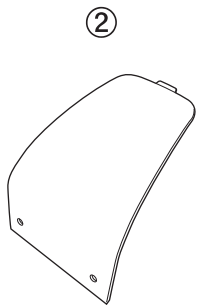
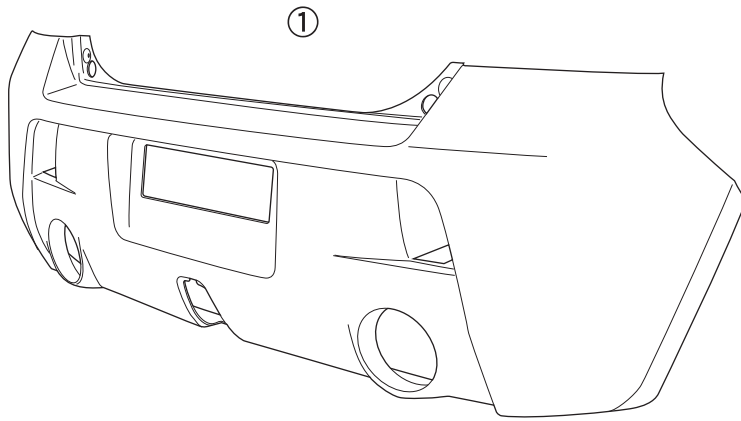
- リヤバンパーが、車輻に確実に装着されているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙がはがされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤバンパー及び車輻部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり濡れない様注意して下さい。
(両面テープがはがれ、車輻とリヤバンパーとの間にすき間が発生する恐れがあります。)
- リヤバンパー本体が汚れた場合、スポンジ等に中性洗剤を付けて落として下さい。
汚れをとる場合、シンナー、ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないで下さい。
- 定期的に、取り付けビス等のゆるみをチェックして下さい。なお、ゆるんでいる場合は増し締めを行って下さい。
- リヤバンパーを装着し、歩道、縁石、凹凸などを乗り越える際、干渉または変形破損、脱落の恐れがありますので注意して下さい。

品名

リヤバンパー

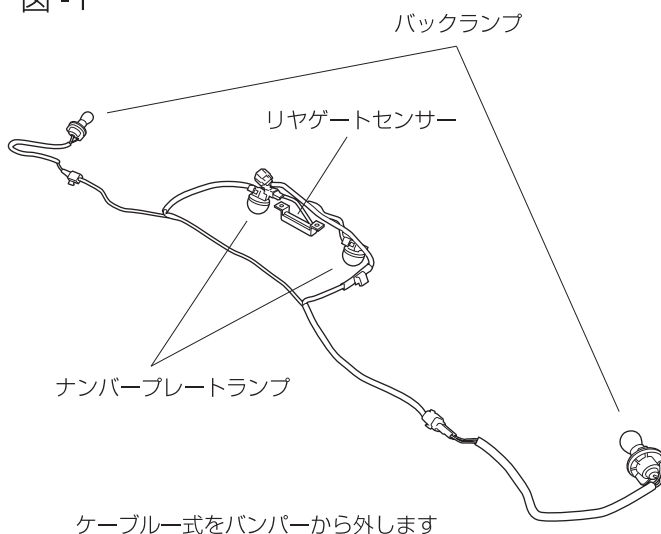
品番：1103

No.	品名	個数
①	リヤバンパー	1
②	牽引フックカバー	1
③	タッピングビス M5	4
④	Uナット	4
⑤	両面テープ	1
⑥	取付・取扱説明書（本書）	1



取り付け方法

図-1



1. 車輛バンパーを取り外します。その際、バックランプ、リヤゲートセンサー、ナンバープレートランプのケーブル式（図-1 参照）をバンパーから外します。

★アドバイス

バンパーを外す時、ナンバープレートの右側のネジを外し、少しずつ取り外しの作業がしやすくなります。

また、マフラーカッターも外した方が、後々の作業がしやすくなります。

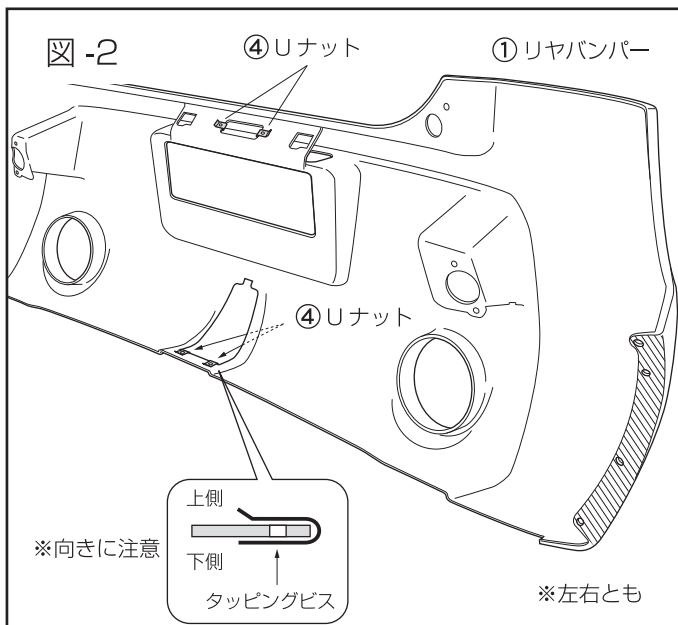
⚠注意

バンパーを取り外す際は、ナンバープレートなどでバンパーにキズが付かない様、慎重に作業して下さい。

品名

リヤバンパー

品番：1103



2. ⑤両面テープを25mm、115mm、85mmの長さにカットし、同じものを2セット作成します。

3. 図-2を参照に、④Uナットをリヤゲートセンサー取り付け部と牽引フックカバー取り付け部に挟みます。

4. 図-2を参照に、ホイールアーチの斜線の範囲（両面テープを貼る部分）を脱脂します。

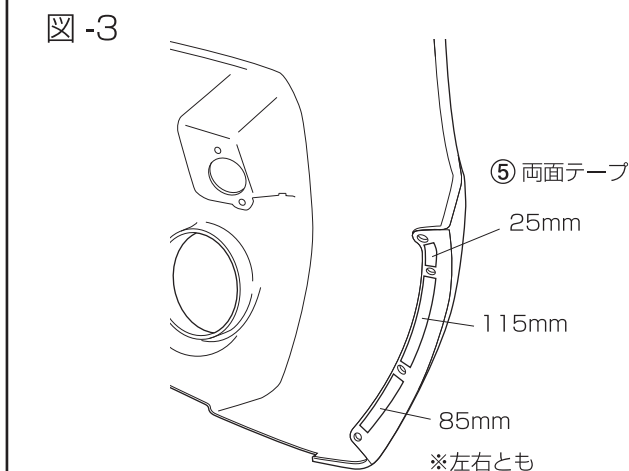
5. 図-3を参照に、ホイールアーチに⑤両面テープを貼ります。

⚠ 注意

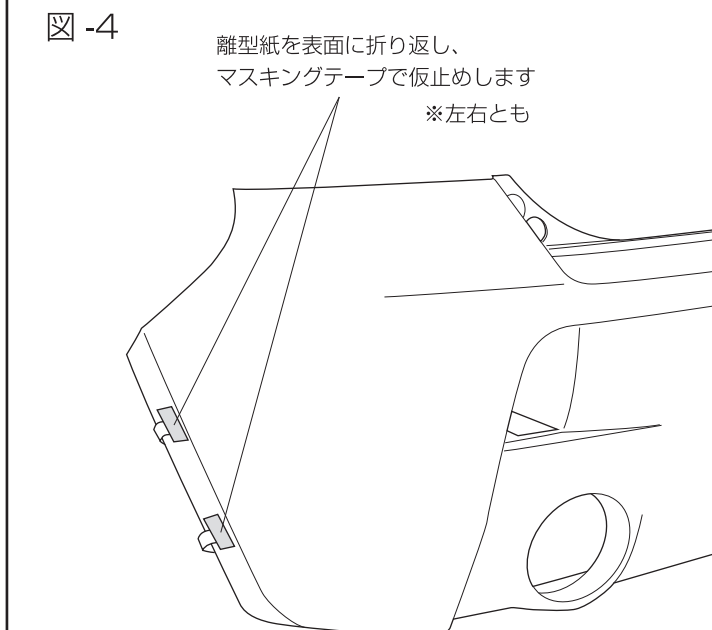
両面テープが表面に出ない様注意して下さい。また、両面テープは貼り直しをすると極端に接着力が低下しますので、気をつけて作業して下さい。

★ アドバイス

カットして残った両面テープは使用しません。



6. 図-4を参照に、①リヤバンパーに付いている⑤両面テープの離型紙を一部はがし、表面に折り返し、マスキングテープで仮止めします。25mmの離型紙は、取り付け直前に剥がします。

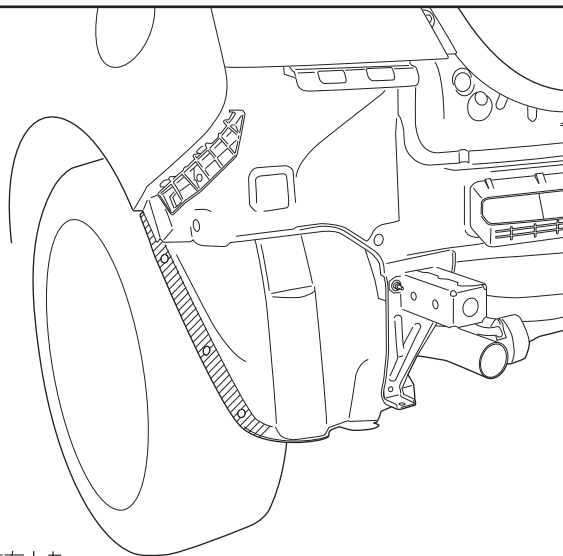


品 名

リヤバンパー

品番：1103

図 -5

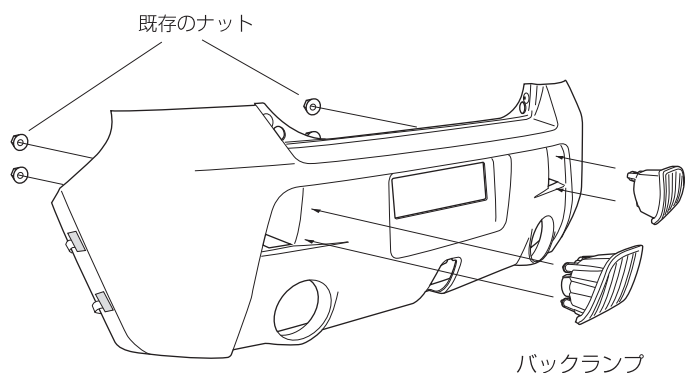


※左右とも

7. 図 -5 を参照に、フェンダーライナーの斜線の範囲（両面テープを貼る部分）を脱脂します。

8. 図 -6 を参照に、①リヤバンパーにバックランプを取り付けます。

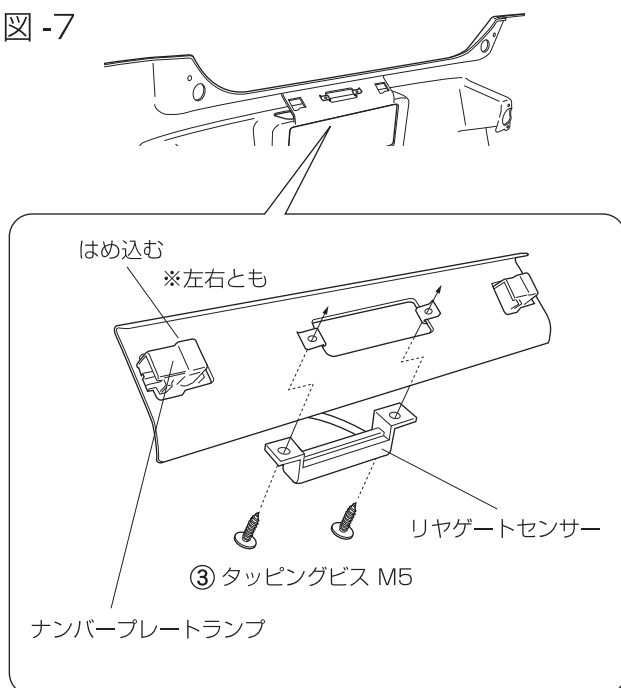
図 -6



9. 図 -7 を参照に、1 で取り外したケーブル式を①リヤバンパーに復元します。

リヤゲートセンサーは③タッピングビス M5 で取り付けます。

図 -7



品名

リヤバンパー

品番：1103

図 -8

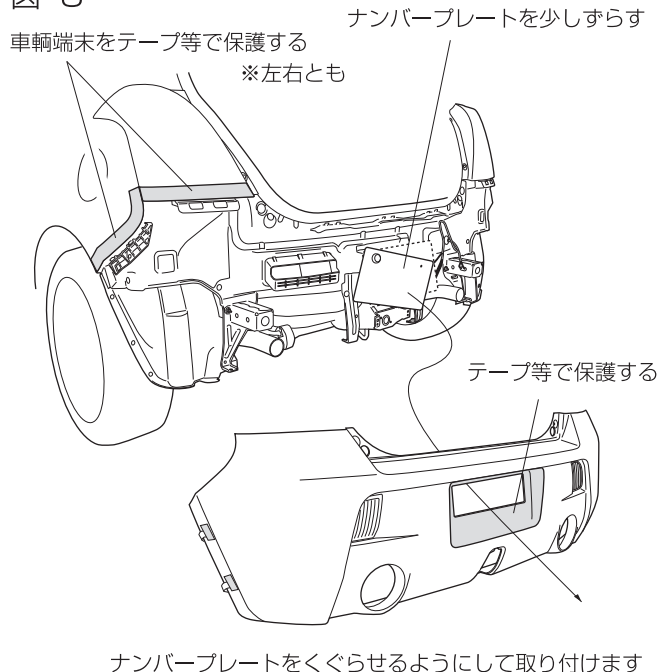


図 -9

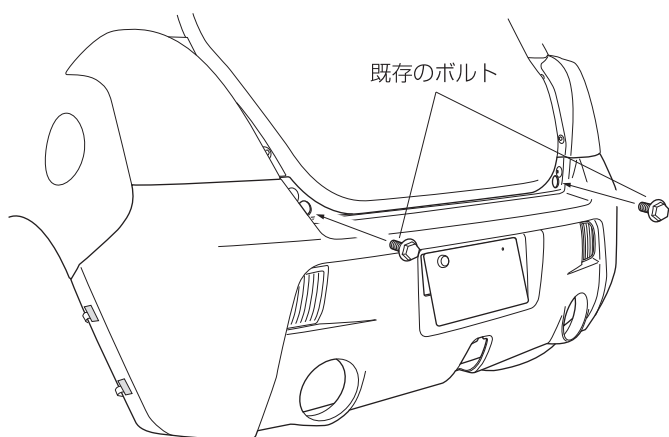
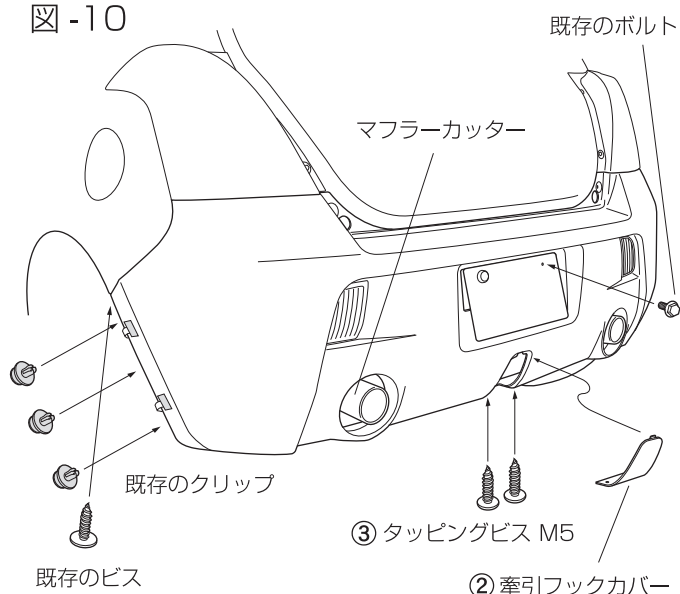


図 -10



10. 図 -8 を参照に、①リヤバンパーのナンバープレートの周囲と、車輪の端末を傷つけないようにテープ等で保護してから、左右に分かれて車輪に①リヤバンパーを取り付けます。この時ナンバープレートをくぐらせるようにして取り付けます。

⚠ 注意

バンパーを取り付ける際は、ナンバープレートなどでバンパーにキズが付かない様、慎重に作業して下さい。
特にナンバープレートリムを付けている車輻はバンパーが取り付けにくいことがありますので、十分ご注意ください。

11. バックランプ、リアゲートセンサー、ナンバープレートランプのソケットを復元します。

12. 左右の位置を合わせ、図 -9 を参照に、既存のボルトで①リヤバンパー上部を仮締めします。

13. 図 -10 を参照に、①リヤバンパーのホイールアーチを既存のクリップ・ビスで固定します。

14. ⑤両面テープの離型紙を引き抜きながら①リヤバンパーを圧着します。

15. 図 -10 を参照に、既存のビス・ボルトでマフラーカッター、ナンバープレートを、③タッピングビス M5 で②牽引フックカバーを取り付けます。

16. 圧着後、3 時間以上放置してから全てのビス・ボルトを本締めします。